1 精神科医師

人が病気になるのは、体だけではありません。心の病に苦しんでいる患者さんの回復を目指して解決方法を探すためにいっしょに考えたりしながら、再びいきいきとした自分を取りもどせるようにお手伝いする仕事です。

医療法人むつみホスピタル

徳島市南矢三町3-11-23
Tel.088-631-0181
創業 1959年4月
従業員 230名

▲むつみホスピタル(徳島市)

会社見学OK

会社のお仕事

スタッフが一丸となって行う治療
たくさんの職種のスタッフが集まり、患者さん一人ひとりにオーダーメードの治療や支えんができるよう、話し合いながら治療を進めます。

入院対応
患者さんの状態により、入院してゆったりとした日々の中で回復を目指します。新館と本館を合わせ約280のベッドを用意しています。

訪問支えん
さまざまな理由で一人で病院に通うことができない患者さんの場合には、家を訪問してなやみ事の相談に乗ったり生活の支えんをします。

ペアレントトレーニング
心の病を持つお子さんの保護者が集まり、子供への接し方などをみんなでいっしょに考えながら学ぶのがペアレントトレーニングです。

患者さんによって病気や症状がちがうので、たくさんの職員で何度も入念に話し合い、その患者さんに合った方法の治療と支えんを考えています。患者さんが今までどおりの生活を送れるようになるにはまわりの人たちの協力が欠かせません。

徳島で働く

こんな人が働いています

●精神科医師 ●看護師 ●薬剤師 ●作業療法士 ●心理士
●精神保健福祉士 ●管理栄養士 ●医療クラーク など

むつみホスピタル

どんなお仕事しているの？

精神科医師

患者さんの苦しみを理解して支える

心の病で治療を受けている患者さんの数は、年間400万人以上います。心の病にかかると学校に行けなくなったり仕事を休んでしまったりと、生活に大きな影響が出てしまいます。精神科医師はそんな患者さんの心の苦しみに寄りそい、患者さんが少しずつ回復して自分のことを再確認し、明るい未来に向かって歩み出すお手伝いをします。

仕事のながれ

1. 出勤は朝8時半。まずは担当する入院患者さんの前日の状態を確認し、朝の連らく会までに電子カルテを入力します。
2. 午前中は通院患者さんを診察することが多く、診察がない日は入院患者さんのケアにあたります。
3. お昼は社員食堂でいただきます。食べながらしゅ味の話で盛り上がったりして、しっかりと休けいします。
4. 患者さんの治療方法について話し合うほか、講演や研修の資料、診断書の作成も行います。スタッフに患者さんについての情報を共有して、仕事が終わるのは夕方5時半ぐらいです。

こんなこともしています

市民のみなさんへの公開講座
ふだんあまり精神科と接することがないみなさんにも心の病について正しく理解してもらえるよう活動しています。自分や家族が実際に心の病で苦しんだ経験を持つなど関連する有名人をゲストに、入場無料の公開講座を毎年開催しているのもそのひとつです。

★将来の夢★ 心の病を事前に防ぎ、また病気になっても周囲に打ち明けられる世の中を作りたいです。

#働く人と会社のキーワード#
・心の病 ・精神科 ・健康 ・支えん ・リカバリー

おうちの人と見てね
医療法人むつみホスピタルについてはコチラ